

事業所名

キッズルーム レモン

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

1 月

31 日

法人（事業所）理念		自立に向けた支援 自分らしく生きていく力を育む					
支援方針		利用児が楽しく、安心して通える場所を提供します。一人ひとりの障害に合わせた支援や、集団活動でコミュニケーションスキルや社会性を習得できるよう支援します。					
営業時間			10 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無 なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	○健康状態の把握、生活リズムの安定を図ります。 ○食事や排せつ、着替えなど健康的な生活・生活リズムの獲得を支援します。 ○一日の流れをスケジュール表等を活用して視覚化し、見通しを持って過ごせるよう支援します。 ○手洗いや手指消毒など、手指衛生の動作が身につくよう声掛け・支援します。					
	運動・感覚	○集団活動や個別活動にて、運動やダンス等体を動かせる機会を提供し、筋力の維持・強化を図ります。 ○スライムや粘土等の感覚遊びを通じて、感覚を養うことができる活動を提供します。					
	認知・行動	○一年を通して、季節に合った製作活動を行い、季節や季節の流れを感じることができるよう支援します。 ○手指を使った課題、書字の課題等、一人ひとりに合わせた課題を提供します。					
	言語 コミュニケーション	○集団活動を通して、他者とやり取りができる場を提供し、自信の気持ちを伝えられるよう支援します。 ○児童の発達段階に応じて指差しやジェスチャー、絵カード等利用児に合わせて、様々な方法でコミュニケーションが取れるよう支援します。					
	人間関係 社会性	○職員やお友達と一緒に活動や遊びに参加し、他者と関わる経験を積みます。 ○他者との適切な距離感を把握できるよう、適宜声掛けをし、安定した人間関係の形成を支援します。					
家族支援		○連絡帳や、送迎時の会話等、日々の情報共有します。 ○必要に応じて保護者との面談を実施します。				移行支援	○保護者の同意を得たうえで、進学先の学校や関係機関への情報共有・情報提供を実施し、円滑にサービスが受けられるように支援します。
地域支援・地域連携		○地域の公共施設の利用、地域資源を活用し地域と関われる機会を確保します。 ○学校、他事業所等、関係機関との情報共有や連携、支援方法の検討を行います。				職員の質の向上	○発達障害支援、感染症対策、救急救命講習等、年に2回以上の外部研修を受講し、こどもの特性に応じた対応など、職員の資質向上に努めていきます。 ○虐待防止、身体拘束適正化、内部研修や勉強会を実施します。
主な行事等		○季節行事：夏祭り、クリスマス会の実施 ○イベント：調理活動、課外活動等の実施					